

ざいたく 在宅の風

～在宅医療の新しいかたち～

ご自由にお持ちください

令和2年3月発行



第54号



北村山在宅診療所 地域医療連携懇談会

第二回北村山在宅診療所 地域医療連携懇談会を開催しました。

お世話になっている先生方や、訪問看護事業所、居宅介護支援事業所、在宅マッサージの事業所、薬局の方約 100 名の方に参加いただきました。

まず初めに、院長の「在宅医療でどこまでできるか？」というテーマで、下肢壊疽の保存治療についての症例です。壊死していても、自宅で生活できるように、創処置を行っている方を紹介させて頂きました。

講演の終了後は、皆さんにご歓談いただきながら、各事業所で交流を深めていただく事ができました

今後もこのような機会を持ち、地域で連携を図れるように交流を深めていきたいと思ひます。



手作りマスクの作り方

新型コロナウイルス予防で、マスクが手に入りにくくなっております。今回は手作りマスクの作り方をご紹介したいと思います。

★準備するもの★

・使い捨てマスク（使用済のものやゴム紐のみでも代用可）
・布・ガーゼ布（洗濯すると縮んでしまうので前もって一度水に濡らすと良い）

①まず布を 17 cm×20 cmに、ガーゼ布を 17 cm×30 cmに切る。

②切ったガーゼ布を半分に折りアイロンをかける。

③布の柄がある方の中心にガーゼを置き、長い辺を合わせ縫ったあと布を返しアイロンをかける。

④使い捨てマスクから、鼻の所の針金を取り出し、使い捨てマスクの紐を切る。

⑤マスク上部に針金を入れる所を、1 cm程度になるように縫い、マスクのように折り目をつけ、アイロンをかけあとをつける。

⑥ガーゼと布が重なっている横の部分縫う。

⑦横の部分のはみ出ている所を2回折り縫い、その後紐を縫い付ける。

以上で手作りマスクが完成します。参考にすれば幸いです。詳しい作り方裏面参照！

【診療報酬改定のお知らせ】

令和2年4月1日より国の方針により診療報酬が改定され、自己負担金額が変更になります。何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、医事課までご連絡下さい。(TEL: 0237-41-0583)

ホームページへ
簡単アクセス♪



編集後記

春の気配がすぐそこまでやってきました。例年よりも雪が少なく驚いた冬でした。新型コロナウイルスが流行し、色々な事が自粛されていますが、早くいつもの暮らしが出来るようにと祈るばかりです。

相談員 佐藤（亜）



医療法人社団伍光会

北村山在宅診療所



〒999-3702 東根市温泉町二丁目5番3号
TEL: 0237-41-0583 / FAX: 0237-41-0584
<http://www.denenchoufuin.net/Kitamurayama/>

① 布 17 cm×20 cm ガーゼ 17 cm×30 cmに切る



② 切ったガーゼ布を半分に折りアイロンをかける（省略可）

③ 布の柄がある方の中心にガーゼを置き、長い辺を合わせ縫ったあと布を返しアイロンをかける。



④ 使い捨てマスクから、鼻の所の針金を出し、使い捨てマスクの紐を切る



⑤ マスク上部に針金を入れる所を 0.5 cm程度になるように縫い、マスクのように折り目をつけ、アイロンをかけあとをつける。



⑥ ガーゼと布が重なっている横の部分を縫う



⑦ 横のはみ出ている所を 2 回折り縫い、そのあと紐をぬいつける



縫い方が荒くて申し訳ありません。

不器用な私も出来たので、ぜひ皆さんもお試し下さいませ。